

3. リカレント教育の事例

3-1. 我が国のリカレント教育の事例

(1) 教育訓練給付金制度にかかる事例

教育訓練給付金の概要はP50～53 参照

参考資料：厚生労働省HP

ア. 職業実践力育成プログラム (BP)

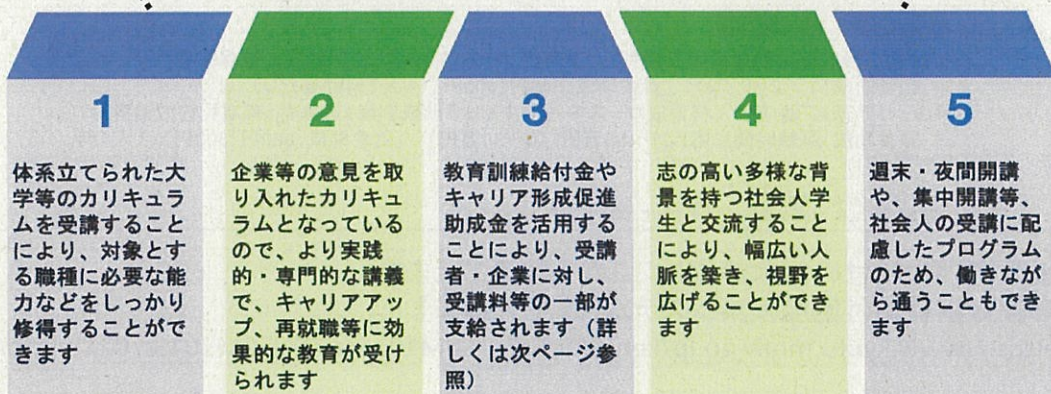
教育再生実行会議「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の在り方について(第六次提言)(平成27年3月)を受けて、大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの

受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として、大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定している。

BPの特徴

1. 対象とする職業の種類及び修得可能な能力を具体的かつ明確に設定しています
2. 関連分野の企業等の意見を取り入れているため、対象とする職業に必要な実務に関する知識、技術及び技能を修得できるカリキュラムとなっています
3. 履修証明プログラムの修了者には学長名で履修証明書が交付されます。
4. 主に実務家教員や関連企業等と連携した授業やグループ討論、フィールドワーク等の科目で構成されており、実践的・専門的な授業を受けられます
5. 社会人が受講しやすい環境を整備しています
(週末・夜間開講、集中開講、IT活用等)

社会人や企業等にとってこんなメリットがあります



受講者や企業に対し、受講料等の一部が支給されます

職業実践力育成プログラム(BP)のうち、大学等が厚生労働省の教育訓練給付の講座指定を希望し、その指定基準を満たすとして厚生労働大臣の指定を受けたものについては、以下の制度を利用することができます。

(BPに認定されている全ての課程が教育訓練給付の対象講座ではありません。)

職業実践力育成プログラム(BP)のうち、厚生労働大臣が「専門実践教育訓練」又は「特定一般教育訓練」として指定したプログラムを利用する場合

社会人のみなさま

※ 個人が自発的に費用負担の上、教育訓練を受けた場合

～専門実践教育訓練給付金の支給～

職業実践力育成プログラムにおける編成課程

- ・ 正規の課程
- ・ 特別の課程（履修証明プログラム）：120時間以上の課程

- ◎ 在職者又は離職後1年以内(出産・育児等で対象期間が延長された場合は最大20年以内)の方が、専門実践教育訓練を受ける場合に、訓練費用の一部を支給します。

支給の主な条件

- 給付金を受給するためには、雇用保険への加入期間が3年以上(初回の場合は2年以上)である必要があります(過去に給付金を受給した場合、その時の受講開始日以前の期間は通算できません)。

給付の内容

- 受講費用の50%(上限年間40万円)を6か月ごとに支給します。
- さらに、課程修了後1年以内に資格取得等し、雇用保険の一般被保険者として雇用された又は引き続き雇用されている場合には、受講費用の20%(上限年間16万円)を追加で支給します。

※給付金には様々な受給要件がありますので、詳しくはHP等をご覧ください。

～特定一般教育訓練給付金の支給～

職業実践力育成プログラムにおける編成課程

- ・ 特別の課程（履修証明プログラム）：60時間以上120時間未満の課程

- ◎ 在職者又は離職後1年以内(出産・育児等で対象期間が延長された場合は最大20年以内)の方が、特定一般教育訓練を受ける場合に、訓練費用の一部を支給します。

支給の主な条件

- 給付金を受給するためには、雇用保険への加入期間が3年以上(初回の場合は1年以上)である必要があります(過去に給付金を受給した場合、その時の受講開始日以前の期間は通算できません)。

給付の内容

- 受講費用の40%(上限40万円)を受講終了後に支給します。

※給付金には様々な受給要件がありますので、詳しくはHP等をご覧ください。

企業のみならず

※企業の費用負担がある場合

～キャリア形成促進助成金／キャリアアップ助成金の支給～

- ◎ 従業員に専門実践教育訓練を受講させ又は受講を支援する場合に、キャリア形成促進助成金／キャリアアップ助成金により訓練経費や訓練期間中の賃金の一部について助成が受けられます。

助成額／助成率

- キャリア形成促進助成金中長期キャリア形成コース(対象者:雇用保険の被保険者)
経費助成: 1/2(1/3) 賃金助成: 800円(400円)(1人1時間当たり)
- キャリアアップ助成金人材育成コース中長期キャリア形成訓練(対象者:有期契約労働者等)
経費助成: 訓練時間に応じ15～50万円(10～30万円) 賃金助成: 800円(500円)(1人1時間当たり)

※括弧内は大企業の額
※給付金には様々な受給要件がありますので、詳しくはHP等をご覧ください。


※教育訓練給付の対象講座はここから検索できます。

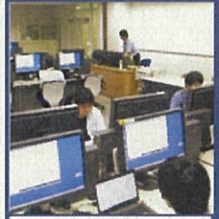
◆教育訓練給付制度検索システム【厚生労働省】


<https://www.kyufu.mhlw.go.jp/kensaku/SCM/SCM101Scr02X/SCM101Scr02XInit.form>


例えばこのような特色の

現在261課程
を認定
(令和元年5月時点)

大阪大学	新PharmaTrain教育コース	履修証明
<p>【課程の目的・概要】 医薬品開発のスペシャリストの養成を目的とし、創薬及び臨床開発の基礎を産官学の第一線で活躍する講師陣から体系的に学ぶ</p> <p>身に付けられる知識、技術、技能／ 医薬品開発に関する基礎知識、レギュラトリーサイエンスに関する最新知識、医薬品開発における倫理観念、臨床試験の計画立案の技能、医薬品リスク管理技能、医療経済を背景とする育業能力</p> <p>対象とする職業分野／ 医薬品開発に関わる業務一般</p> <p>受講期間／ 2年</p> <p>社会人の受講しやすい工夫／ 土曜開講、TV会議システムで東京(日本橋)、大阪(中之島)、会場を同時中継</p>		
		<p>日本から目指す、医薬品開発のスペシャリスト</p>

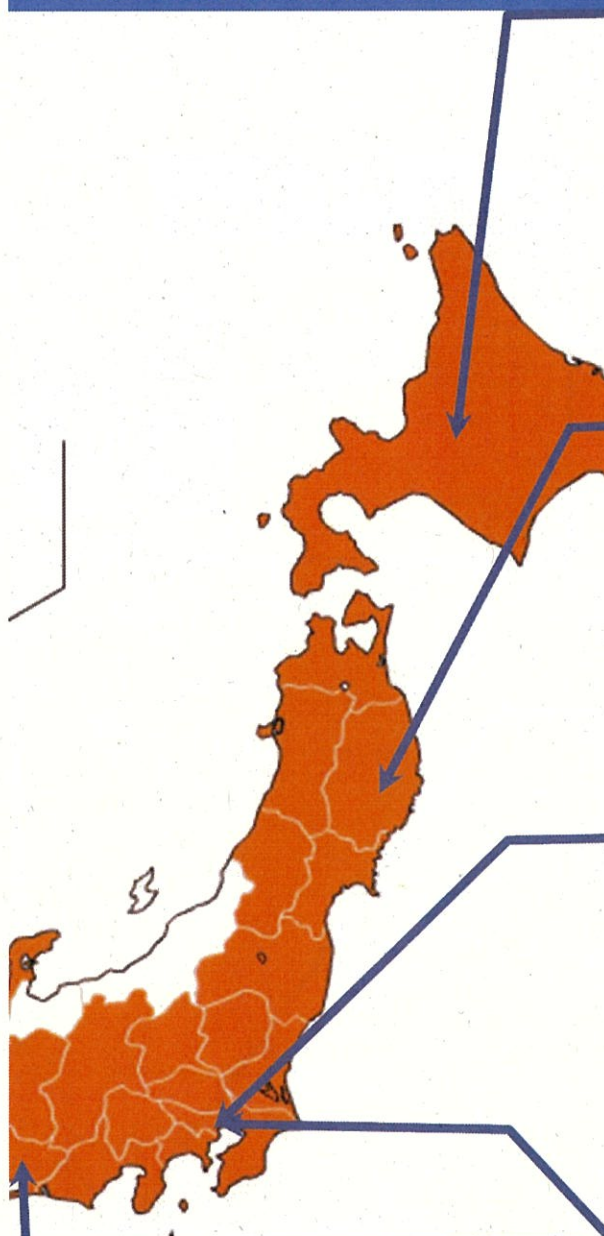
金沢工業大学	KIT情報技術教育プログラム 「AIとビッグデータ」コース	履修証明 (短時間)
<p>【課程の目的・概要】 AI(人工知能)やデータサイエンスを、所属する企業の業務に導入・応用することのできる人材を養成する。</p> <p>身に付けられる知識、技術、技能／ AI・深層学習の仕組みと関係する知識、画像認識・音声認識・自然言語処置に関する知識、AIに関係するプログラミングに関するスキル、データ解析に関する知識、ビッグデータ活用に関する知識</p> <p>対象とする職業分野／ 分野問わず</p> <p>受講期間／ 8ヵ月</p> <p>社会人の受講しやすい工夫／ 短期集中講座</p>		
		<p>学生と共に AIの基礎から応用を学習</p>


北九州市立大学	enPiT-everi社会人 リカレント教育プログラム	履修証明
<p>【課程の目的・概要】 VODによるIoT活用事例講義や情報技術の専門講義を学修し、それを活用するための実践的演習を実施することにより、人工知能やロボット技術などの新しい情報技術の知識と技能を得ることを目指す。</p> <p>身に付けられる知識、技術、技能／ IoT事例、画像処理・組込みシステム・センシング・AIプログラミング等に関する知識や技能</p> <p>対象とする職業分野／ 製造業・自動車産業・介護業・農林畜産業・観光業の技術者、経営者及び情報関連実務者等</p> <p>受講期間／ 6ヵ月</p> <p>社会人の受講しやすい工夫／ eラーニング、サテライトキャンパス、コワーキングスペース、土曜開講(演習・実習)等</p>		
		<p>「Raspberry Piによる組込みシステム技術」の授業の様子</p>


愛媛大学	社会基盤メンテナンス エキスパート養成講座	履修証明
<p>【課程の目的・概要】 土木構造物に携わる行政管理者および民間の建設技術者に橋梁やトンネルなどの点検・診断・補修設計、長寿命化計画の策定方法等を教授し、社会基盤構造物の健全な維持管理に貢献できる人材を育成する。</p> <p>身に付けられる知識、技術、技能／ 社会基盤構造物の維持管理に必要な知識と技術、マネジメント能力、点検および診断能力</p> <p>対象とする職業分野／ 官公庁等土木技術者、建設業界技術者、その他の者</p> <p>受講期間／ 2ヵ月</p> <p>社会人の受講しやすい工夫／ eラーニングの活用、宿泊施設の案内</p>		
		<p>座学と演習、さらに各構造物のフィールドワークによる学習</p>




あるプログラムがあります




北海道医療大学	看護福祉学研究科看護学専攻 攻高度実践コース(ナースプラクティショナー養成課程)	修士課程
	 <p>サテライトキャンパスでの授業の様子</p>	<p>【課程の目的・概要】 地域において、疾病の予防からその回復までのプライマリ・ケアを総合的・継続的に担うことができるナースプラクティショナーを育成する。身に付けられる知識、技術、技能／地域アセスメント、医療安全、エビデンスに基づいた医療の提供、疾病予防・管理、病態生理学、薬理学、ヘルスアセスメント、看護倫理等の知識等 対象とする職業分野／看護師(看護師免許を有し、3年以上看護職に従事している者) 受講期間／2年 社会人の受講しやすい工夫／サテライトキャンパス、夜間・週末の開講、集中講義、Web-Learning、長期履修</p>

岩手大学	いわてアグリフロンティアスクール	履修証明
<p>【課程の目的・概要】 国際競争力のある高生産性ビジネス農業を育成すべく、経営感覚・企業家マインドを持って経営革新、地域農業の確立に取り組む先進的な農業経営者等を養成する。 身に付けられる知識、技術、技能／最先端の農業生産や流通に関する知識、6次産業化やマーケティングに関する知識、農業経営管理に必要な知識と技術、農業・食ビジネス及び地域振興戦略計画を策定するために必要な知識、地域課題の解決に必要な知識 対象とする職業分野／農業者等 受講期間／1年 社会人の受講しやすい工夫／農業期以外の開講、補講</p>		 <p>農業技術先進地研修における説明</p>

早稲田大学	スマートエスイー スマートシステム&サービス技術の産学連携イノベティブ人材育成	履修証明
<p>【課程の目的・概要】 通信・物理、情報処理、アプリケーション、ビジネスの各領域とAI・データ科学を学び、新たな価値創造を推進する、フルスタックかつビジネス×技術を扱う人材を育成する。 身に付けられる知識、技術、技能／通信・物理、アプリケーション、ビジネスサービスの各分野及びAI・データ科学の知識(IoTシステム技術検定 上級程度の知識)、それらを扱う基本的な技術 対象とする職業分野／システムアナリスト、システムエンジニア、AIエンジニア 受講期間／6か月 社会人の受講しやすい工夫／eラーニング(一部)、夜間・土曜開講</p>		 <p>スマートIoTシステム実習(PBLチーム演習)</p>

名古屋大学	車載組込みシステムコース	履修証明
 <p>モデルベース開発演習</p>	<p>【課程の目的・概要】 車載を中心とした組込みシステム開発に関する基礎、および先端知識と技術の学び直し、及びそれらの知識や技術を個別の開発プロジェクト等の現場に実践展開できる能力を養う 身に付けられる知識、技術、技能／組込みシステム開発の基礎技術となるリアルタイムOS、組込みプログラミング、設計文書、開発管理の知識・技術、車載組込みシステム分野の先進的AUTOSAR(プラットフォーム)、セキュリティ、モデルベース開発の実践的知識・技術等 対象とする職業分野／車載関連開発技術者、開発管理者 受講期間／1~2年 社会人の受講しやすい工夫／夜間、週末開講</p>	

日本女子大学	日本女子大学リカレント教育課程	履修証明
<p>【課程の目的・概要】 大学卒業後に就職し、その後育児や進路変更等で離職した女性等に対し、キャリア教育を通して、高い技能・知識と働く自信・責任感を養い、再就職を支援する。 身に付けられる知識、技術、技能／英語スキル(リーディング、会話、ビジネス対応)、ITスキル、社会保険法・労働法知識、会計・簿記スキル、内部監査知識、記録情報管理士知識、消費生活アドバイザー知識等 対象とする職業分野／事務系(人事、経理等)、教育、営業、流通、内部監査、IT 受講期間／1年 社会人の受講しやすい工夫／週末の開講、長期休暇期間における集中開講、託児サービス</p>		 <p>キャリアマネジメント授業風景</p>

令和3年度「職業実践力育成プログラム」(BP)認定課程一覧(テーマ別)

1 女性活躍

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
私立	社会情報大学院大学	ゼロから学ぶ広報・PR実務	東京都
私立	東洋英和女学院大学	国際協力研究科国際協力専攻修士課程	東京都
私立	京都光華女子大学	リカレント教育課程 次世代ケアワーカー育成プログラム	京都府
私立	九州産業大学	芸術研究科 造形表現専攻 芸術表現領域	福岡県
私立	九州産業大学	芸術研究科 造形表現専攻 デザイン領域	福岡県
私立	九州産業大学	芸術研究科 造形表現専攻 写真・映像領域	福岡県
私立	金城大学短期大学部	保護者支援力養成コース	石川県

2 地方創生(地域活性化)

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
国立	岐阜大学	生産システムアーキテクト・リーダー育成プログラム	岐阜県
国立	岡山大学	おかやまIoT・AI・セキュリティ講座	岡山県
国立	高知大学	地域医療を支える四国病院経営プログラム	高知県
国立	高知大学	土佐フードビジネススクリエーター人材創出事業(土佐FBC)BBコース	高知県
国立	宮崎大学	宮崎大学履修証明プログラム「宮崎大学420単位時間日本語教員養成プログラム」	宮崎県
国立	鹿児島大学	次世代林業マイスター養成講座	鹿児島県
公立	秋田県立大学	スマート農業指導士育成プログラム	秋田県
私立	事業構想大学院大学	事業構想プロジェクト研究・100時間コース	東京都
私立	大東文化大学	観光歴史ガイド養成プログラム	東京都
私立	大東文化大学	中学校部活動指導者サーティフィケートプログラム	東京都

3 中小企業活性化

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
国立	岐阜大学	生産システムアーキテクト・リーダー育成プログラム	岐阜県
国立	岡山大学	おかやまIoT・AI・セキュリティ講座	岡山県
私立	城西国際大学	経営情報学研究科起業マネジメント専攻中小企業診断士登録養成課程	千葉県
私立	事業構想大学院大学	事業構想プロジェクト研究・100時間コース	東京都

4 DX(AI・IoT等)

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
国立	岐阜大学	生産システムアーキテクト・リーダー育成プログラム	岐阜県
国立	岡山大学	おかやまIoT・AI・セキュリティ講座	岡山県
国立	鹿児島大学	次世代林業マイスター養成講座	鹿児島県
私立	事業構想大学院大学	事業構想プロジェクト研究・100時間コース	東京都

5 環境保全(カーボンニュートラル等)

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
私立	事業構想大学院大学	事業構想プロジェクト研究・100時間コース	東京都

6 就労支援

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
私立	社会情報大学院大学	ゼロから学ぶ広報・PR実務	東京都
私立	関西国際大学	人間行動学研究科臨床教育学専攻	兵庫県
私立	四国大学	四国大学・鳴門教育大学「小学校英語の専門人材育成プログラム」	徳島県
私立	九州産業大学	国際文化研究科 国際文化専攻 臨床心理学研究分野	福岡県

令和3年度「職業実践力育成プログラム」(BP)認定課程一覧(テーマ別)

7 医療・介護

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
国立	筑波大学	PeYSEPTAプログラム	茨城県
国立	徳島大学	認定看護師教育課程(在宅ケア)	徳島県
国立	高知大学	地域医療を支える四国病院経営プログラム	高知県
公立	横浜市立大学	YCU病院経営プログラム	神奈川県
公立	名古屋市立大学	看護学研究科博士前期課程看護学専攻看護学領域クリティカルケア看護専門看護師教育コース	愛知県
公立	名古屋市立大学	看護学研究科博士前期課程看護学専攻看護学領域精神看護専門看護師教育コース	愛知県
公立	名古屋市立大学	看護実践スキルアップコース	愛知県
公立	三重県立看護大学	認定看護師教育課程「感染管理」	三重県
公立	京都府立医科大学	看護師特定行為研修(外科術後管理領域コース)	京都府
公立	京都府立医科大学	看護師特定行為研修(術中麻酔管理領域コース)	京都府
私立	日本赤十字秋田看護大学	看護学研究科看護学専攻修士課程高度実践看護学分野(がん看護)	秋田県
私立	日本赤十字秋田看護大学	看護学研究科看護学専攻修士課程高度実践看護学分野(精神看護)	秋田県
私立	獨協医科大学	看護師特定行為研修術中麻酔管理領域パッケージ	栃木県
私立	獨協医科大学	看護師特定行為研修外科系基本領域パッケージ	栃木県
私立	東京医療保健大学	千葉看護学研究科看護学専攻	千葉県
私立	東京医療保健大学	和歌山看護学研究科看護学専攻	和歌山県
私立	佐久大学	看護学研究科看護学専攻(修士課程)プライマリケア看護コース	長野県
私立	中部大学	生命健康科学研究科リハビリテーション学専攻	愛知県
私立	中部大学	生命健康科学研究科看護学専攻	愛知県
私立	日本赤十字豊田看護大学	災害看護実践プログラム	愛知県
私立	京都光華女子大学	リカレント教育課程 次世代ケアワーカー育成プログラム	京都府
私立	森ノ宮医療大学	臨床工学術術期管理アップデート講座	大阪府

8 ビジネス等(経済・政治等)

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
国立	高知大学	地域医療を支える四国病院経営プログラム	高知県
国立	鹿児島大学	次世代林業マスター養成講座	鹿児島県
国立	政策研究大学院大学	政策研究科政策専攻科学技術イノベーション政策プログラム(修士課程)	東京都
国立	政策研究大学院大学	科学技術イノベーション政策・経営人材養成短期プログラム	東京都
私立	城西国際大学	経営情報学研究科起業マネジメント専攻中小企業診断士登録養成課程	千葉県

9 起業(アントレプレナーシップ)

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
私立	城西国際大学	経営情報学研究科起業マネジメント専攻中小企業診断士登録養成課程	千葉県
私立	事業構想大学院大学	事業構想プロジェクト研究・100時間コース	東京都

10 防災・危機管理

設置形態	大学等名	課程名	都道府県
私立	日本赤十字豊田看護大学	災害看護実践プログラム	愛知県

イ. 職業実践専門課程

専修学校の専門課程であって、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うものを、「職業実践専門課程」として文部科学大臣が認定して奨励することにより、専修学校の専門課程における職業教育の水準の維持向上を図ることを目的とするもの。

「職業実践専門課程」と認定されている専門学校の特徴は、

- ① 企業等が参画する「教育課程編成委員会」を設置してカリキュラムを編成している。
 - ② 企業等と連携して、演習、実習等の授業を実施している。
 - ③ 企業等と連携して、最新の実務や指導力を習得するための教員研修を実施している。
 - ④ 企業等が参画して学校評価を実施している。
 - ⑤ 学校のカリキュラムや教職員等についてHPで情報提供している。
- などが挙げられる。

専門学校との連携を強化してみませんか？

企業等の人事
ご担当者へ

経営者の方へ

職業実践専門課程と連携している企業等の声

学生を受け入れて、店舗実習を実施

基礎技術を身につけたモチベーションの高い人材の採用に直結しています。

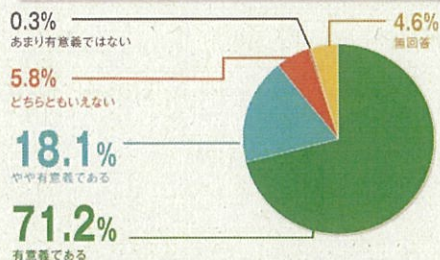
学生を受け入れて、企業研修を実施

研修を通して、学生に将来的なイメージを持ってもらうことができるため、入社した後も長期的な就労につながっています。

講師を派遣して、学生の卒業制作に対するアドバイスを実施

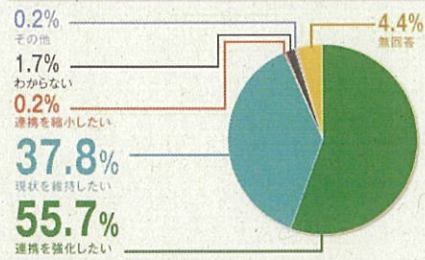
卒業制作に対するアドバイザーを経験した社員には、「プレゼンテーションスキル」や「課題を的確に見つけて指摘する能力」の向上がみられ、社員教育の場としても活用しています。

質問
Q 専門学校との連携は、自社が必要とする実践的な専門人材の育成に有意義ですか？



約9割の企業が、「有意義」「やや有意義」と回答！

質問
Q 専門学校との連携に関する今後の意向は？



約9割の企業が連携を「強化したい」「維持したい」と回答！

職業実践専門課程では企業等と連携した実践的な教育が魅力!

入学を検討している方へ

高校関係者の方へ

学生にとっての魅力

1 企業等のニーズを反映したカリキュラムを学べる

2 企業等と連携した実習・演習等を経験できる



職業実践専門課程の在学生の声

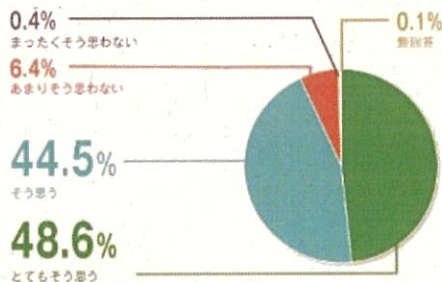
企業等と連携した実習・演習等での経験

普段の勉強がどのように現場で使われるかを確認でき、学校では学べない実践的なことが学べました。働いていく場所のイメージが持てたことも収穫のひとつです。(医療分野、3年生)

教員からの熱心な指導・サポート

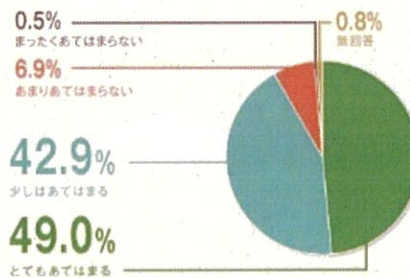
現場経験のある先生方の実践的な授業・指導が受けられて、すごくためになっています。現場での経験談や失敗した話などを聞くこともあるし、授業も工夫されていて、1つ1つ魅力的です。(教育・社会福祉分野、1年生)

Q 質問
学ぶ内容と実際に働くこととの結びつきを個別に、十分に指導されていると思いますか?



約9割の学生が、「とてもそう思う」「そう思う」と回答!

Q 質問
企業等と連携した実習・演習によって、社会人としての心構えを修得できた?



約9割の学生が「とてもあてはまる」「少しはあてはまる」と回答!

② 企業などと連携して、実習・演習等を実施

4月

1年次
2年次

商業簿記・工業簿記
インターネット流通戦略、Excel実習等

7月

1年次
2年次

ストアオペレーション、マーケティング
インターネット流通戦略、Excel実習等

10月

1年次
2年次

接客・販売実習 (10月～12月、85時間)
マーケティング実習 (8月～2月、210時間)

1月

1年次
2年次

接客・販売実習 (10月～12月、85時間)
マーケティング実習 (8月～2月、210時間)

企業等との連携による
「接客・販売実習」「マーケティング実習」
《商業実務分野》

1. 企業と学校の打ち合わせ
・実習日程、評価方法等の確認。
・実習に関する取組の開始。



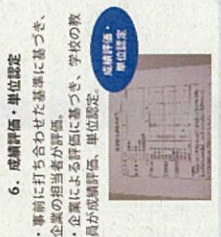
2. 企業からの講師派遣による
事前研修・講義
・学生に対し、企業の実習担当者から事前
研修・講義。



3-1. 販売実習
・企業の実習担当者の
指導の下で、接客・販
売の実習。
3-2. マーケティング実習
・店舗見学を実施し、
店舗の学を考慮した販
売UPの企画等を実施。

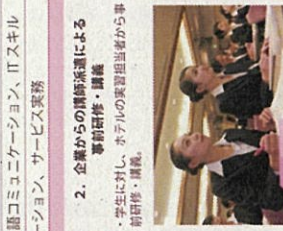


5-1. 教員による店舗訪問
・学校の教員が実習先を
訪問し、実習内容を把握。
・学生の課題を企業の実
習担当者と共に、指導。
5-2. マーケティングコンテスト
・実習成果の発表の場と
してコンテストを実施。
・企業の実習担当者等と
学校の教員による評価。



企業等との連携による
「ホテル実習」
《文化・教養分野》

1. 「企業選抜委員会」により
実習に関する打ち合わせ
・企業や業界団体のニーズに沿った実習内
容や評価方法を決定。
・委員会議決

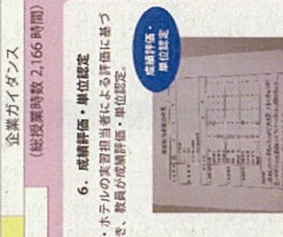


2. 企業からの講師派遣による
事前研修・講義
・学生に対し、ホテルの実習担当者から事
前研修・講義。



3. ホテル実習
・ホテルの実習担当者の指導の下で、接客
等の実習。

4. 実習先及び学内で実習の
進捗確認と教育指導
・教員による実習先訪問や、学生による実
習の週間報告、月間報告を教員が学内で
確認することで、必要な研修等を実施。
5. ホテルの実習担当者による評価
・学生が実習で修得した知識、勤務態度、
接客態度、習熟度等を総合評価。
6. 成績評価・単位認定
・ホテルの実習担当者による評価に基づ
き、教員が成績評価・単位認定。



企業等との連携による
「電気工事実務」
《工業分野》

1. 「企業選抜委員会」により
実習に関する打ち合わせ
・実習の目的、進め方、評価方法等につ
いて決定。
・委員会議決



2. 企業と連携した教材開
発
・実習で使用する教材について、教員が企
業から技術指導を受けるなど、最新の実
情に必要な知識・技術・技能を反映。
3. 企業からの派遣講師による授業
・業界の最新動向を踏まえた実践的な講
義・演習を実施。

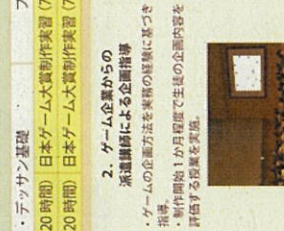


4. 企業による習熟度確認
・企業が作成した試験問題を活用し、教員
が習熟度を確認。
5. 企業と連携した実習
・太陽光発電設備を利用した企業の実習担
当者による実習等を実施。
6. 成績評価・単位認定
・企業の実習担当者による評価に基づき、
教員が成績評価・単位認定。

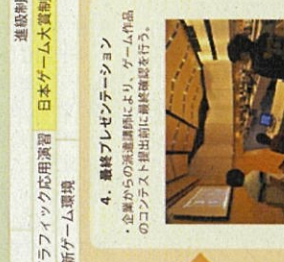


企業等との連携による
「IT・ゲーム作品制作実習」
《工業分野》

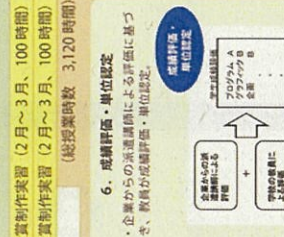
1. 「企業選抜委員会」により
実習に関する打ち合わせ
・実習の目的、進め方、評価方法等につ
いて決定。
・委員会議決



2. ゲーム企業からの
派遣講師による企業指導
・学生による中間発表。
・企業からの派遣講師と教員による評価
指導を実施。
3. ゲーム企業からの
派遣講師による中間発表
・学生による中間発表。
・企業からの派遣講師と教員による評価
指導を実施。



4. 最終プレゼンテーション
・企業からの派遣講師により、ゲーム作品
のコンテスト提出前に最終確認を行う。
5. ゲーム企業からの
派遣講師による実習指導
・企業からの派遣講師が最新の技術・技能
を生徒に指導。
6. 成績評価・単位認定
・企業からの派遣講師による評価に基づ
き、教員が成績評価・単位認定。



1



工業専門課程 ネットワーク科:A校(東京都)

工業

修業年数 2年

定員数 1学年80名

主な就職先 ネットワークセキュリティ業界

学校と企業がカリキュラムを共同で編成

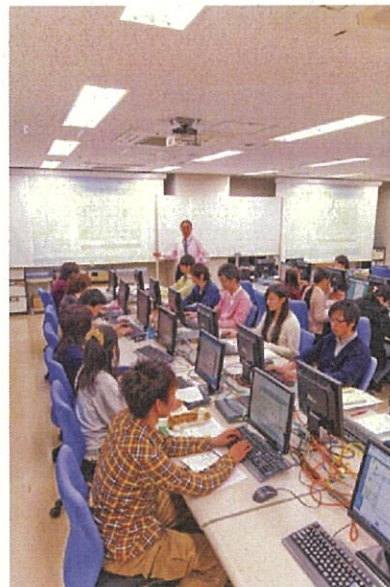
カリキュラムは、企業と情報交換をおこないながら作成しています。企業担当者などを集めた「教育課程編成委員会」という会議を開催して話し合うだけでなく、日頃から当校教職員が企業を訪問したり、企業から派遣された非常勤教員と会話をしたりする中で、現在のカリキュラムの見直しに向けたヒントを得ています。

実習・演習形式の授業を実施

卒業制作は、当校卒業生でもある企業の若手社員(入社3~5年目程度)数名から「企画段階→中間レビュー→最終評価」という区切りごとにアドバイスを受けながら進めます。学生だけで考えると膨らみがちな企画を現実的なアイデアに落とすため、親身になって指導してくれます。途中段階や最終段階でおこなう報告会では、厳しい意見で指摘されることもありますが、充実した時間となっています。

また、高いレベルの技術を学ぶ演習の中には、自校の専任教員と企業から派遣された非常勤教員の2名体制を敷くことで学生を手厚くフォローし、理解度を高めるよう工夫しています。

今後は、企業の協力を得ながら、脆弱性のあるサーバーを用意して模擬攻撃をおこない、それに対してどのように対応をすべきか考え、実際に修正プログラムを開発する、という演習なども予定しています。実践的な技術力を養うためには、企業と連携して実習・演習を進めることが不可欠だと考えています。



企業などとの連携体制

「産学連携教育企画室」を設置し、企業などとの連携に向けたあらゆる情報を収集・分析しています。学生はどのようなことを学びたいか、どのような仕事に興味を持っているかなどを踏まえながら、連携するのにふさわしい企業を探し出し、連携を持ちかける役割も果たしています。

教員の実力UPに向けた教員研修

本校の教員には企業で働いていた経験を持つ者も多くいますが、最新の知識・技術を身につけるために、企業現場へ研修に行くこともあります。他の学科の例ですが、2014年には大手CG制作会社に教員1名を8ヶ月間派遣し、実践的な技術を学んできました。この技術は、演習型授業で学生たちに教えられています。

これから職業実践専門課程の認定を目指す専門学校の方へ

これまで企業と連携してきた実績が、職業実践専門課程という枠組を通じて明確に「連携」として位置づけられました。就職率や中退率などの公開も義務であり、競合となる他の専門学校との線引きがなされたものと考えています。専門学校進学希望者が、入学したい専門学校を選ぶ際の評価基準にもなりえるのではないのでしょうか。

専門学校との連携をお考えの企業等の方へ(連携企業等からのメッセージ)

卒業制作のアドバイザーを経験した社員には、「プレゼンテーションスキル」や「課題を的確に見つけて指摘する能力」の向上がみられるなど、専門学校との連携によりスキルアップが図られました。また、アドバイザーに選ばれることは社内で「名誉なこと」とされており、若手社員のモチベーション向上にも寄与しています。



衛生

衛生関係専門課程 パティシエ科:D校(愛媛県)

4

修業年数

2年

定員数

1学年60名

主な就職先

製菓、製パン業界

学校と企業がカリキュラムを共同で編成

実習先の企業から「どのような人材を求めているか」をヒアリングし、卒業後に活躍できる人材を育成するためのカリキュラムを設けています。また、製菓・製パン業界関係者が一堂に会して意見交換する場を設け、より実践的な職業教育を実現するために、常にカリキュラムを更新し続けています。

実習・演習形式の授業を実施

知識や技術を習得するだけでなく、学んだ知識や技術を実践の場で活かすため、2年次の5月に2週間の店舗実習をおこなっています。実習期間中は、日々の実習内容の振り返りや達成度合いの確認をするために「企業実習日誌」を活用しています。製菓・製パンにおいては、作り方や原理を理解していても、実際に作ってみると上手にできないことが多々あります。実習の場では学校で学んだことを試しながら、技術を体得していく感覚を身につけてほしいと考えています。

また実習先によっては、お菓子作り以外にも、店舗ディスプレイのデザインや店舗の改善点の提案などの業務も経験できる可能性があります。早い段階からさまざまな経験を積み、創造力と観察力を身につけていってほしいと考えています。

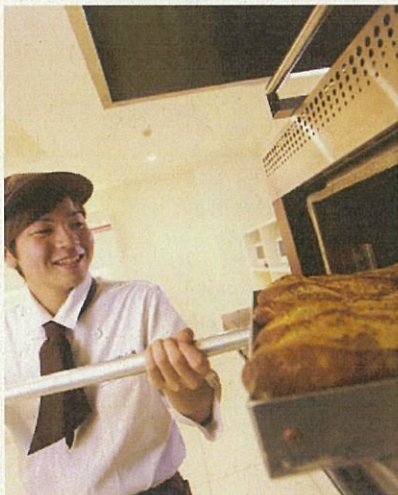


教員の実力UPに向けた教員研修

教員自身の教授方法の見直しや専門知識の習得を目的として、教員同士の授業見学会や勉強会を開催しています。また、県内の洋菓子協会や卸売業者が主催する講習会への積極的な参加を奨励しています。今後は、最新の知識や技術を習得するための教員向けインターンシップの実施も視野に入れ、さらなる実力UPを目指します。

企業などとの連携体制

開校以来、積極的に企業連携を推進しています。実習生受け入れ先企業には、当校がどのような教育方針に従って学生を育成しているのかを明確に伝えています。2013年度は、35社の企業に店舗実習へのご協力をいただきました。今後も学生の希望を聞きながら、店舗実習先を増やしていきたいと考えています。



これから職業実践専門課程の認定を目指す専門学校の方へ

認定を受けたことで、当校への入学を検討している高校生やその保護者のみなさま、また県内の高校教員に対し、企業連携を推進している点を積極的に伝えられるようになりました。また、企業に対する連携時の協力依頼がしやすくなったと感じています。

専門学校との連携をお考えの企業等の方へ(連携企業等からのメッセージ)

店舗実習は、基礎技術を身につけた、やる気のある人材の採用に直結するため、非常によい制度です。学生を受け入れることで、学生の持つ感性や発想を商品開発に活かすこともできます。今後も店舗拡大時には、実習生の受け入れを積極的にとおこなっていきたく考えています。

行政や専門学校団体の方へ(支援に取り組んでいる行政団体からのメッセージ)

2014年度から県内の企業と連携して教育の質の向上に取り組んでいる専修学校に対して経費の一部を補助する制度を開始しました。より職業実践的な教育へと質の向上を図りながら県内の産業力強化のために、今後も専修学校をサポートしていきたいと考えています。



文化・教養

文化・教養専門課程 ダンス学科:H校(大阪府)

8

修業年数 2年

定員数 1学年240名

主な就職先 音楽・エンターテインメント業界

学校と企業がカリキュラムを共同で編成

現役で活躍するプロの講師陣や連携している企業と頻りに意見交換をおこなっています。企業からのアドバイスに基づいて、最先端の機材を導入したり、海外から講師を招聘するなど業界最前線のトレンドにも対応できるカリキュラムにしています。

実習・演習形式の授業を実施

1年次には、専攻に関わらず全員が参加する、必修のミュージカル実習があります。何ヶ月もかけて全員で一つの舞台をつくり上げるこの経験は、大変ですが、自分の長所や弱点を見つけたり、将来の仕事を考えていく上で、とても有意義なものです。

ミュージカル実習では、現場で活躍するプロの講師から指導を受けることができます。芸能の分野では、学生のみなさんの「やりたいこと」と就職先の企業から「求められること」がびったり合わないこともあります。ミュージカル実習などを通じてたくさんのお客さんに喜んでもらったり、先生に相談に乗ってもらったりしながら、少しずつ「やりたいこと」と「求められること」のバランスを取った将来を考えていくことができるでしょう。



教員の実力UPに向けた教員研修

本校には、現場で活躍するプロや、基礎を長年教えているベテランの教員、みなさんの相談に乗るスタッフなどさまざまな教員がいます。すべての教員に共通して重要なことは、技術だけではなく、「この分野で働くということはどういうことか」という職業観を伝えることです。本校では、そのための教員研修を用意しています。

企業などとの連携体制

本校は長年、200社をこえる企業と連携した教育活動をおこなっています。在学中から、連携先の企業が開催するイベントに出演したり、スタッフとして参加したりするチャンスがあります。実習では、現場で活躍する本校の卒業生が、講師のアシスタントとして教えてくれることもあります。



これから職業実践専門課程の認定を目指す専門学校の方へ

以前から力を入れていた産学連携の取り組みが、職業実践専門課程という形で認められることにより、さらに社会的に評価されるようになると考えています。この制度が高校生や高校の先生にもっと認知されるように、私たちが努力していきたいと思えます。

専門学校との連携をお考えの企業等の方へ(連携企業等からのメッセージ)

企業が必要としているのは即戦力ですが、実習などでの連携が、即戦力を採用するきっかけとなっています。また、学生さんを指導していると、逆に指導者側が学生さんから学ぶことも多いと感じます。学生さんの熱意や真摯な姿勢に影響を受け、我々も初心に戻って仕事に取り組むことができています。

行政や専門学校団体の方へ(支援に取り組んでいる行政団体からのメッセージ)

大阪府では以前から、学校や企業を交えて職業教育・キャリア教育に積極的に取り組んできました。各専門学校が、職業実践専門課程認定に向けて取り組む中で、より質の高い職業教育を提供するようになることを期待しています。大阪府では職業実践専門課程の認定を目指す学校からの相談などに対応し、サポートしています。

ウ. キャリア形成促進プログラム

社会人の学び直しを推進するため、専修学校の専門課程又は特別の課程（学校教育法第133条第1項において準用する同法105条に規定する特別の課程）であって、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として、職業に係る実務に関する知識、技術及び技能について体系的な教育を行うものを文部科学大臣が認定して奨励することにより、社会人の職業に必要な能力の向上によるキャリア形成を図る機会の拡大に資することを目的とするもの。

キャリア形成促進プログラムとして認定された課程のうち一定の基準を満たすものについては、職業実践専門課程と同様、厚生労働大臣が指定した上で、教育訓練給付金の支給対象となる。

・キャリア形成促進プログラム

教育訓練の種類：専門実践教育訓練（最大で受講費用の70%〔年間上限56万円・最長4年〕を受講者に支給）

・短時間のキャリア形成促進プログラム

教育訓練の種類：特定一般教育訓練（受講費用の40%〔上限20万円〕を受講者に支給）

【認定要件】

- 課程の修了に必要な授業又は講習の期間が2年未満（専門課程又は履修証明プログラム）
- 対象とする職業の種類及び修得可能な能力を具体的かつ明確に設定し、公表
- 対象とする職業に必要な実務に関する知識、技術及び技能を修得できる教育課程
- 企業等と連携体制を確保して、教育課程を編成
- 企業等と連携する授業等（以下の4種類）が総時間数の5割以上
 - ・企業等と協定書や講師契約を締結して実習・演習
 - ・双方向型の授業等
 - ・実務家教員等による授業等
 - ・実地での研修
- 社会人が受講しやすい工夫の整備（時間、時期、場所）
- 試験等による受講者の成績評価を実施
- 企業等と連携して、教員に対する実務に関する研修を組織的に実施
- 企業等と連携して、学校関係者評価と情報公開を実施

「キャリア形成促進プログラム」の実践事例

事例 「看護専門課程 助産学科」 (京都府、京都府医師会看護専門学校)

看護師の資格を持った者がさらに1年間かけて助産に特化した専門プログラムを受講することで、社会人(看護師)のキャリアアップを目指す。

概要

- ✓ 看護の基礎教育を基に、さらに助産に必要な専門的な知識・技術・態度を養うとともに、女性やその家族にとって安全・安楽で満足のいく質の高い助産サービスが提供できるかを追求。
- ✓ また、助産学の立場から、責任をもって主体的に問題解決に取り組める人材を育成することを旨とする。
- ✓ 臨地実習では、京都市内・京都市北部地方での施設と連携し、地域に密着した妊産婦援助の実際や助産師が自然出産を独立して行うことの実践を学び、地域医療に貢献できる責任感のある人材育成に企業と学校が連携
- ✓ 全日制の1年間で、助産に関する専門分野の学習に専念できる。(1クラス20名)
※社会人受講者数2020年度4人/20人

【社会人が受講しやすいための工夫】

- ・学び方の支援(自習室、学習方法のアドバイス等)
- ・行事参加など、可能な限り柔軟に対応
- ・卒業後進路、卒業生の相談対応等の支援

主なカリキュラム

- ・ 看護師の資格を持った人が、1年間の修学で助産師国家試験受験資格及び受胎調節実施指導員申請資格を取得するためのカリキュラム。
- ・ 基礎助産学・助産診断技術学・地域母子保健・助産管理 (19単位510時間)
 - ✓ 助産のための基礎知識を学ぶ。
 - ✓ 女性など助産の対象となる方々の理解を深めるための授業。
- ・ 助産学実習 (11単位495時間)
 - ✓ 一人の学生が、10例程度のお産に、また、妊娠期からお産後までを継続して一人の女性の女性に寄り添うことで、お産とその前後の大切な時期を学ぶ。
 - ✓ 他に、性教育実践や助産院や保健センターでの実習もある。
- ・ 0時間授業
知識の定着、国家試験対策として、毎日小テストを実施。
- ・ 助産師として役立つ資格の取得
新生児蘇生法、母体急変時の初期対応ベーシックコースを卒業に際し、受講。



専修学校を活用したリカレント教育の例（「キャリア形成促進プログラム」）

事例 「芸術専門課程 映画VFX専攻科」

（東京都、学校法人東放学園 東放学園映画専門学校）

企業と連携した実習ベースの実践的な授業に、専門学校ならではの専門的な知識・技術を習得するカリキュラムを設計し、強みを発揮。

概要

- ・ VFX・CGに関する専門的な知識とスキルを1年間で集中的に学び、豊かな発想力ある映像技術者などを育成。
- ・ 主に社会人を対象としており、夜間に開講し、1年間で充実した技術が身に付けられるようカリキュラムを編成。

【特徴】

- ・ 充実した機材・設備環境の中で、日本のVFXを牽引する映像制作プロダクションである関連企業と連携した実習や実務家教員による授業、インターンシップ（カリキュラムの9割を構成）による実践的な授業の提供
 - ・ 反転授業を取り入れ、自宅等で映像等で予習を行った上で、授業では発展的な技術等を学ぶ。
 - ・ 社会人経験者数2020年度 3人/10人
- 【社会人が受講しやすいための工夫】**
- ・ 就業後に通えるように授業開始時間を設定
 - ・ 学習支援（授業を録画しアーカイブ化/いつでも視聴可）
 - ・ 行事への参加は可能な限り柔軟に対応

主なカリキュラム

- ・ デジタルコンポジット I～IV
コンポジット（合成）ソフト「After Effects」や「NukeX」の基本的なオペレーションから高度なスキルまでを習得する。
 - ・ コンポジット演習 I～II
VFXを用いた映像作品を実際に制作していく中で、企画から完成までの工程を理解する。
- ※その他「3DCG I～IV」「インターンシップ」等を通して、VFXに必要な専門知識や業界について習得するカリキュラムを提供



※VFX：ビジュアルエフェクト（映画等において、現実には見られない画面効果を実現するための技術）

「キャリア形成促進プログラム」の実践事例

事例 「教育・社会福祉専門課程 社会福祉科」

(京都府、学校法人滋慶京都学園 京都医健専門学校)

4年制大学卒業者や一定の社会人経験を積んだものを主な対象とし、社会・人の変化を読み取る力、社会資源の創出等、専門的な知識や技術を学び、新たなキャリア形成を促進することを目的とする。

概要

- ・ 福祉に関わる相談・助言・指導を適切に行うことができる。
- ・ 保健医療福祉サービスの関係者と信頼関係の下、連絡及び調整を図ることができる。

【特徴】

- ・ ソーシャルワークの基礎知識や技術、福祉サービスだけでなく、医学や心理学、社会学など多岐にわたり学ぶ。
- ・ 実際に福祉の現場において相談援助を学ぶことで、授業で学んだ知識や技術を具体的に活用できるようになる。
- ・ 社会福祉士としての資質や技術、倫理や課題を把握するための総合的な能力を身につける。
- ・ 社会人受講者数 18人/27人 (2020年度)

【社会人が受講しやすいための工夫】

夜間1年生のプログラムであり、またワーク&スタディ制度を活用し働きながら国家試験を目指す工夫を実施。

主なカリキュラム

【演習・実習指導】

- ・ 3つの段階で演習を組み立てている
ステップ1：「自己覚知」「自己対する気づき」
ステップ2：「事例研究」
ステップ3：「ドラマ（演劇）の要素を取り入れたロールプレイ」
実習をより良いものにするため、実習指導者・教員が、実習計画の段階から協働して、学生の学びを支える体制を構築。

【科目講義】

- ・ 知識習得に際し、個々のニーズに合わせた個別対応を実施。
- ・ 国家試験に共に合格するというモチベーションを構築する。
- ・ 2020年度は、コロナウイルス感染対策のためオンライン授業と対面授業併用で実施。



「キャリア形成促進プログラム」の実践事例

事例 「教育・社会福祉専門課程 精神保健福祉科」

(京都府、学校法人滋慶京都学園 京都医健専門学校)

4年制大学卒業生等や一定の社会人経験を積んだ者を主な対象とし、専門的な知識及び技術が身に付け新たなキャリア形成を促進することを目的としている。

概要

- ・ 相談援助力を数値化することで、学生それぞれの課題を明らかにし、強化すべきポイントに的確に指導。
- ・ 実践力の強化を目指し、現場と協働して専門職を養成。

【特徴】

- ・ 根拠に基づいた実践ができるよう科学的思考と当事者理解を重視し、適切な支援ができる判断能力を習得。
- ・ 精神保健福祉を实践するための基盤となる教養と人間・環境・健康・倫理・福祉に関する基本的な知識・技術を修得。
- ・ 国家試験へのモチベーションの維持と精神保健福祉に関する高い専門知識を身につける。
- ・ OSCE（客観的臨床能力試験）
- ・ 社会人受講者数19人／25人（2020年度）

【社会人が受講しやすいための工夫】
夜間1年生のプログラムであり、またワーク&スタディ制度を活用し働きながら国家試験を目指す工夫を実施。

主なカリキュラム

【演習・実習指導】

- ・ 面接場面のロールプレイやケース検討を実施。
- ・ ソーシャルワークにおけるOSCEを開発及び実施。
 - ▶ インテーク面接：面接技術の評価
 - ▶ ケース会議：アセスメント能力の評価
 - ▶ ケース記録の記載：課題分析と支援の組み立てを評価
- ・ 実習計画を立てる段階から実習指導者と教員が連携した指導体制を構築。
 - ※実習先が遠隔地の場合はZoom等オンラインツールを活用。

【科目講義】

- ・ 現場の精神保健福祉士を招いた特別講義を実施。
- ・ 2020年度は、コロナウイルス感染対策のためオンライン授業と対面授業併用で実施。



(2) 高等職業訓練促進給付金制度にかかる事例

「教育訓練給付の対象講座」のうち、就職の際に有利となる資格（下記の例）で、養成機関において6月以上修業するもので、事例は、「(1) 教育訓練給付金制度にかかる事例」を参照。

(例) 看護師、准看護師、保育士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、調理師、製菓衛生師等の国家資格や、シスコシステムズ認定資格、LPI 認定資格等のデジタル分野等の民間資格

高等職業訓練促進給付金の概要はP 54～55 参照

(3) キャリアコンサルティング制度にかかる事例

「キャリア形成サポートセンター（厚生労働省委託事業）」では、現在在職中の人を対象にジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを無料で実施している（雇用形態を問わない）。

キャリアに関するさまざまな問題・課題を、専門のキャリアコンサルタントが面談を通して一緒に考えるとしている。キャリアの悩みや不安がある時だけではなく、『これまでのキャリアを振り返って今後のキャリアについて考えたい』という時などにも利用可能である。

【キャリア形成サポートセンターの支援内容】

- ・ 職場定着やキャリアアップに向けた支援
- ・ 自己理解・仕事理解を深める相談支援
- ・ キャリア・プランの作成支援 など

【キャリアコンサルティングを受けることで期待できる効果】

- ・ これから開発・向上させていくべき職業能力が明確になる。
- ・ 会社から求められている職務・役割が自分の中で整理され明確になる。
- ・ 将来の見通しを立てることができ、今何をすべきかが明確になる。
- ・ 育児・介護などの家庭と仕事とのバランスが取れた働き方が明確になる。
- ・ 管理職定年や再雇用後のキャリアビジョンを考えることで、今の仕事に前向きに取り組めるようになる。

また、オンラインでの「キャリア個別相談会」も実施している。

キャリアコンサルティングの概要はP 56～57 参照

厚生労働省 令和3年度キャリア形成サポートセンター事業
(本事業は株式会社パソナが厚生労働省より受託・運営しています)

ランチタイムを有効活用！ジョブ・カードを使った キャリア個別相談会

参加費
無料

12月・1月 毎週月曜日開催

予約優先



コロナ禍で、仕事や今後について一人で悩んでいませんか？
青森キャリア形成サポートセンターのスタッフがランチタイムにご相談に乗ります。
希望者の方には、国家資格コンサルタントのキャリアコンサルティングも実施しています！

開催概要

- 期 間：12月6日(月)～1月24日(月)
- 日 時：毎週月曜日 原則 12:15～12:45
(※月末月初・祝日を除く)
- 実施方法：オンラインまたは電話 ※ZoomのURLをお送りします。
※マイク機能付きイヤフォンをご準備いただくと聞き取りやすいです。
- 定 員：各回 原則1名 ※事前にご予約いただいた方優先
- 費 用：無料 ※通送料はお申し込み者様負担となります。



お申込み

キャリア形成サポートセンターHPお知らせ一覧、または二次元バーコードからもお申し込みができます。
※備考欄にご希望日時・希望方法・ご相談内容をご記入ください。

URL <https://carisapo.mhlw.go.jp/eventgrsch/31203/>

二次元バーコードは
こちらから→



キャリアコンサルティングについて

※キャリアコンサルティングを受けられる方はジョブ・カード作成が必須となります。

現在、下記日程にて国家資格キャリアコンサルタントによるキャリアコンサルティングを受け付けております。(各回1名、予約制)
オンラインにて実施いたします。※下記日時以外でご希望の方は、ご相談ください。(備考欄に希望日をご記入ください。各回5日前締切)

- 12月15日(水)、12月18日(土)、1月19日(水)、1月22日(土)
① 9:30～10:30 ② 11:00～12:00 ③ 13:30～14:30
- 12月11日(土)
① 13:30～14:30 ② 15:00～16:00

お問合せ

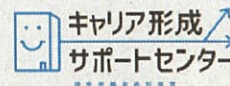
青森キャリア形成サポートセンター


〒030-0801 青森市新町2-2-4 青森新町二丁目ビルディング7階 (株式会社パソナ内)

TEL : 017-723-5315

E-mail : carisapo_aomori@pasona.co.jp

URL : <https://carisapo.mhlw.go.jp/>



 PASONA



ジョブ・カード 活用ガイド



自分自身を理解すれば
これからのキャリア・プランが見えてくる！

さあ、始めよう！ ジョブ・カードを活用した キャリア・プランニング

ジョブ・カードとは ... P2
ジョブ・カードでキャリア・プランを描こう ... P2
ジョブ・カードの活用方法 ... P3

自分自身と仕事を理解する

ジョブ・カードへの準備
①これまでの人生（職業人生）を振り返る ... P4
②興味・関心のある分野を探す ... P5
③大事にしたい資格を整理する ... P6
④「強み」と「弱み」を知る ... P7
参考：仕事情報（職業一覽） ... P8

職業興味を整理する

職務経歴シート ... P9

これまで身につけてきた能力を整理する

職業能力証明（免許・資格）シート ... P11

職業能力証明（学習歴・訓練歴）シート ... P12

これからのキャリア・プランを考える

キャリア・プランシート

〇働いた経験がある方向 ... P13

〇働いた経験があまりない方向
学生の方 ... P15

〇Z入所 ... P16

〇Zのポイント ... P19

記入方法は裏面へ



あしたを拓く人を創る
厚生労働省 人材開発活官

キャリア形成
サポートセンター

さあ、始めましょう！ ジョブ・カードを活用した キャリア・プランニング



ジョブ・カードとは？

ジョブ・カードは、個人のキャリアアップや、多様な人材の円滑な就職等を促進することを目的とした「生涯を通じたキャリア・プランニング」及び「職業能力証明」のツールです。職業生活の節目やキャリアコンサルティングを受けるタイミングなどで、作成したり、書き加えることで、自身のキャリア形成の履歴を生涯にわたって蓄積できます。

キャリア・プランシート
(様式1)



職務経歴シート
(様式2)



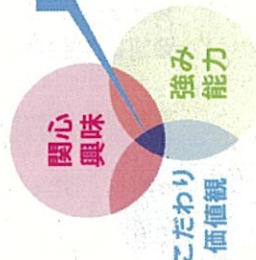
職業能力証明シート
(様式3)



ジョブ・カードでキャリア・プランを描きましょう！

◎自分自身を理解する

- キャリア・プランを描くには、まず自分自身のことをよく理解する必要があります。
- ジョブ・カードを作成することで、どのような仕事か（興味・関心）、どのように働きたいのか（こだわり・価値観）、何ができるのか（仕事に活かせる強み・能力）、に気づくことができます。
- 自身の「興味・関心」「こだわり・価値観」「強み・能力」の重なり部分に自分が目指すべき方向のヒントがあります。
- 目指すべき方向が分かれば、今は何が足りなくて、これからどうすれば良いのかを考えることができます。



例)

- という強みを活かした仕事がしたいけれど、まだ子供が小さく、当面は家庭責任とのバランスを取りたいので、心で仕事を探してみよう！
- △△にも、□□にも興味があるけど、自分の強みを活かすなら△△がな？
- ◎◎には強いこだわりがあるので、以前から関心のあった☆☆な仕事がしたい！

◎ **仕事を理解する**

- これから就職を目指す方（学生・求職者）は、どんな仕事があるのか（仕事の内容や、就職するために必要な能力・条件など）を知ること、自分にマッチした仕事を視野や選択肢を広げて検討することからできます。
- 在職者の方であれば、業界、社内のキャリアパスや仕事内容を理解することで、目指すべき方向がより具体的なものとなるでしょう。

◎ **キャリアの棚卸しをする**

- 「キャリア」は、皆様ご自身の貴重な「財産」であり、皆さんの職業経験とともに変化・発達していききます。
- ジョブ・カードにより、これまで皆さんが積み上げてきたキャリアを整理し、状況を確かめることができます。皆さんのキャリアが変化・発達するたびに書き加え、生涯にわたって使い続けることをおすすめします。

◎ **キャリアコンサルティングを受ける**

- キャリアコンサルティングとは、①これまでのキャリアや職業能力等を整理し、②これからのキャリア・プランを描いていくための相談をすることです。
- キャリアコンサルティングを受けると、ジョブ・カードの内容が深まり、充実したものとなっていきます。ジョブ・カードを書き見てみたら、是非、キャリアコンサルティングを受けましょう。

国家資格
キャリアコンサルタントとは？

“はたらくことについての相談相手”となるキャリア変遷に携わる専門職です。キャリアコンサルタントには守秘義務が課せられていますので、安心してキャリアの悩みをいろいろ相談してみましょう。

ジョブ・カードを書いてみる
(この時点では、未記入欄があってもOK)

キャリアコンサルティングを受ける

ジョブ・カードの完成・見直し

定期的なジョブ・カードの内容を振り返り

ジョブ・カードの活用方法

- 自己理解（キャリアの棚卸しを含みます）や仕事理解の結果等を踏まえて、キャリア・プランを作成します。
- 書き上げたジョブ・カードは、就職活動において活用するだけでなく、生涯にわたって変化・発達を続けるキャリアを定期的に戻り見るためにも使っていきます。
- キャリアは、経験を積み重ねることで変化します。キャリアの変化に気づき、的確に対応できるように、定期的なジョブ・カードの見直しや確認を行いましょ。

自己理解
○興味・関心
○こだわり・価値観
○強み・能力

仕事理解
○どんな仕事があるか
○仕事に求められる適性・能力
○キャリアパスの理解
○ロールモデルの把握

ジョブ・カードの完成
(キャリア・プラン作成)

職業能力証明
○ジョブ・カードを活用して就職活動

キャリア・ジョブカードを活用するポイント
○キャリア・ジョブカードを活用し働き方や必要な能力開発を考える

「自己理解」にトライ！

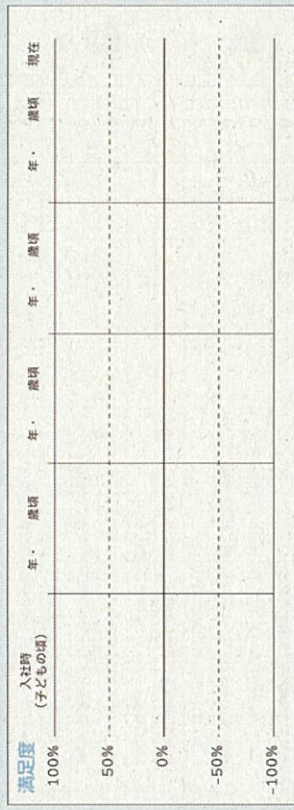
ジョブ・カードに書く内容を考えるためには、まずは「興味・関心のある分野」や「大事にしたい価値観」、「強みと弱み」など、自分自身について理解を深めることが必要です。ここでは、4つのワーク（ジョブ・カードへの準備）を用意しました。取りかかりやすいものからトライしてみてください。

※ここからの記入内容は、あなたの個人的な情報になります。記入後の本冊子は紛失しないよう、しっかりと個人管理しましょう。

ジョブ・カードへの準備 ① これまでの人生（職業人生）を振り返る

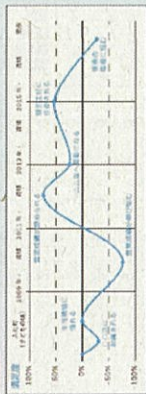
あなたが仕事を始めてから（就業経験のない方は子供のころから）、現在までを振り返り、そのときの主な出来事とその満足度を曲線で描いてみてください。あくまで主観的な「自分のものさし」で結構です。作成手順は下記の通りです。

作成手順 記入例を参考に、自分に影響を与えた経験・エピソードについて、時期（上の目盛り）に自分で記入した満足度（左の目盛り）を示す箇所をプロットし、点の順に手短かに要点を記載します。そして、各点を線で結んでください。



記入例

自分に大きな影響を与えたと思うエピソードを3つ選び、できるだけ具体的に（いつ、どこで、何をしたか等）記入してください。書き終えたら、昇/降した時の理由や気持ちを思い出してみてください。どんな時に降下し、どんな時に昇上り始まるのか、自分をより深く理解できると思います。



記入例 入社3年目、お香港から最初は「O×社の営業さん」と呼ばれていたが、何度も足しげく通っているうちに「△さん」と呼んでもらえるようになり、お客様との間に信頼関係ができたことが実感できて嬉しかった。

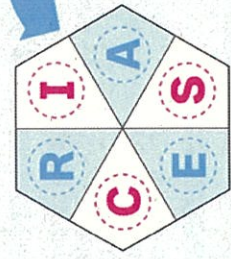
順位	時期・年齢	エピソードの内容（いつ、どこで、○○があった・○○をした、どう思った）
①		
②		
③		

ジョブ・カードへの準備 2 興味・関心のある分野を探す

実際にその仕事に就くかどうか、現実にてできるかできないか、ということは全く考えずに、今あなたが感じる興味・関心の程度を素直に回答して下さい。作成手順は下記の通りです。

作成手順 表の各項目に対し、本件の白い欄に、「とても興味がある」=(3点)、「興味がある」=(1点)、「興味がない」=(0点)の要素で点数を記入し、縦の列で得点を合計して下さい。

番号	項目	3	2	1	0		
1	ブルドソーサーやクレーン車を運転する						
2	実験や研究を繰り返して結果を確認する						
3	小説を書く						
4	病院で入院患者の世話をする						
5	店や会社の経営にたずさわる						
6	ルールに従って仕事を処理する						
7	郵品を組み立てて機嫌を作る						
8	海水の成分や汚染について調査研究する						
9	映画をつくる						
10	映画館で子どもと一緒に遊びながら世話をする						
11	テレビなどの番組を企画し、制作を指導する						
12	コンピュータに大量の計算をさせる						
13	飛行機を点検・整備する						
14	農作物の品種改良をする						
15	インターネットをコーディネートする						
16	ホテルや旅館で接客する						
17	消費ニーズを分析し、流行を作る						
18	マニュアルに従って間違いなく対応する						
19	自動車の修繕をする						
20	真珠を造る						
21	後出しになる接客態勢を設計する						
22	ツアーコンダクターとして旅行に同行する						
23	経済アナリストになり、経済動向を予想する						
24	法令や規則に従って正確に書類を作成する						
25	ガムの加工工程を行う						
26	フィールドワークを行い、調査を実施する						
27	写真を撮ることによって、自己表現を行う						
28	仕事の大半は、人と話したい						
29	公正な裁判を行う						
30	手順に従って、遅延なく飛行機を機嫌させる						
(合計)							
		[R]	[I]	[A]	[S]	[E]	[C]



記入法

上記のR, I, A, S, E, Cのうち、合計の点数が高かったものから3つを○で囲みましょう。これらの領域があなたの興味に適合する職業分野と考えられます。詳しくは、8ページをご覧ください。

ジョブ・カードへの準備 3 大事にしたい価値観を理解する

あなたが仕事を運ぶ上で大事にしたいことは何ですか。各設問について今の自分の気持ちに一番近い番号に○を付けてください。○を付けた点数を「価値観」ごとに足し上げ、各「合計」欄に記入してください。

項目	よくあてはまる		あてはまらない		価値観
	2	1	0	0	
自分はスペシャリストであり続けたい					専門志向
これは自分の領域であると、異なる専門分野を持ちたい					専門志向
より深い知識・技術を身につけていきたい					合計
どこでもやってくれる専門性を身につけたい					合計
会社経営や組織を築くことには関心がない					経営管理志向
経営管理のスキルを磨きたい					経営管理志向
いつかは企業経営にたずさわりたい					合計
大勢の人を指導・指導する仕事を感ずる					合計
仕事をしながら、肩書は必要であると感じる					合計
所属する組織の中で影響力を高めたい					合計
しからぬに縛られずに、常に組織と距離をおきたい					自律志向
自分の能力を活かす機会を求めて、常に転職を意図していきたい					自律志向
仕事は自分のペースで自由に行いたい					合計
仕事の自由度を高めるためなら、自分で起業することも考える					合計
組織の都合よりも、自分の意思を優先したい					合計
チャンスがあれば、自分のアイデアで事業を起こしたい					起業家志向
自分の事業を起こし、それを軌道に乗せることを追求したい					起業家志向
世の中に前例のない仕事をしたい					合計
組織の中からも、何か新しい価値を世の中に提供したい					合計
自分の創造性が十分に発揮できる環境で働きたい					合計
家族のことを犠牲にするような仕事は続けられない					生活重視志向
仕事とプライベートの両方で充実感を感ずりたい					生活重視志向
個人的な活動や趣味、家庭、仕事をうまくバランスさせたい					合計
高い地位を得るより、仕事以外の生活の充実を図りたい					合計
多少生産性を犠牲にしても、プライベートの質を高めたい					合計

合計点が高かった価値観(○の志向)から2つを選び、なぜ、そう思ったの理由を考えてみましょう。これまでにあなたの経験(4ページのエピソードも参考に)の中に、その理由があるかもしれませんが、自分の価値観の形成に影響を与えた出来事を書き出すことにより、自分のこだわり・価値観を掘り下げることができます。

その理由、エピソード (いつ、どこであったから)

あなたは () 志向

あなたは () 志向

ジョブ・カードへの準備 ④ 「強み」と「弱み」を知る

自分が得意なこと（強み）をいかに活かしていくかを考えることは、キャリア・プランの重要なポイントです。下の表から、非常に自信があるものに○、ある程度自信があるものに△、あまり自信のないものに△、自信がないものに×を、番号の左の空欄につけてみましょう。すべての項目に印をつける必要はありません。これら以外に思いついたことがあったら、「その他（ ）」の欄に記入してください。

1	指示を与えられたらスピーディーに対応する	17	目標を定め、課題を明らかにした上で仕事の計画を立てる
2	顧客には丁寧・親切に対応する	18	自分の仕事の流れを把握する
3	手を抜かず真面目に対応する	19	仕事にミスがないようチェックする
4	異なる価値観を持つ人に協力的な接し方をしない	20	業務にとって最低限必要な知識・技術を身につける
5	自分の仕事の約束を守り、倫理的な問題を起こさない	21	個人の意見を聞いたり、気心の知れた集団の中で意見を調整する
6	必要な情報を集める	22	相手にやってほしいことを明確に指示・要求する
7	論理的に整理された考えや意見を出す	23	自分でできることを指導したり教育する
8	具体的情報を絵や図を用いて表現できる	24	指示を受けて協力し合うときに協調・協力の姿勢を示す
9	事実と意見を混同せず、できる限り客観的な状況判断を行う	25	自分の置きたいことや情報を正確に伝える
10	コスト意識を持って仕事に取り組む	26	自分の強み、弱み、限界を把握している
11	プレゼンテーションの準備をしっかりと行う	27	不満な状況に陥っても、気持ちを切り替えてすぐに前向きな対応をする
12	関わる人に関心を示し、コミュニケーションを図る	28	指示されたことを徹底する
13	あまり権威ではない、やっかいでない課題に対処する	29	自分の伝えたいことを前向きな言葉や態度で伝える
14	気持ちの良い受け答えやマナーの良い対応をする	30	いざというときにはやる気を見せる
15	ビジネスの動向に関心を示す	31	その他 ()
16	組織の命令系統・ルールに従う	32	その他 ()

出典：中央職業能力開発協会 [CAUS] の「スキル・マップ」

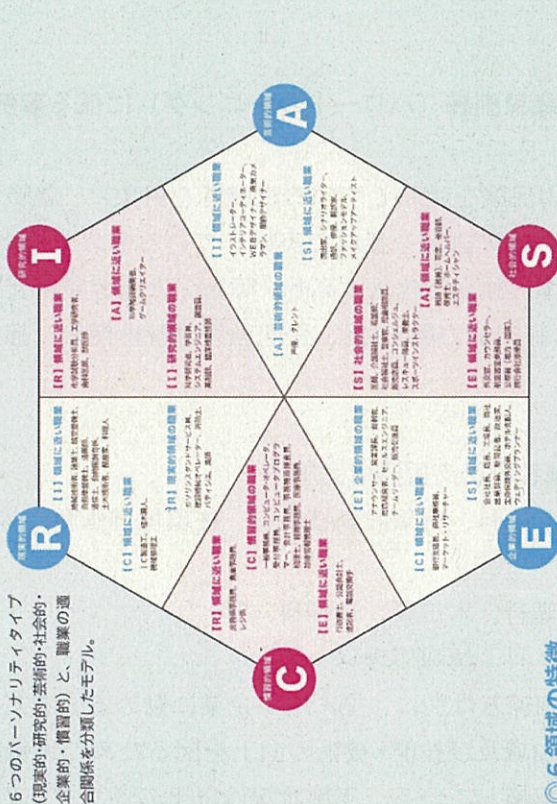
上の結果を見て、就職するにあたって、また、仕事をしていく上で、どのような「強み」を活かしたいですか。また、どのような「弱み」を改善していきたいですか。上の表の番号から最大5つまで記入してください。

活かしたい自分の強み	改善したい自分の弱み

参考：仕事理解（職業一覧）

キャリア・プランを作成するには、仕事を理解することも大切です。5ページの「興味・関心のある分野を探す」の結果と下の職業一覧を参考に考えてみましょう。さらに「職業情報提供サイト（日本版O-NET）」では、仕事理解をより深めることができます。

◎職業一覧（仕事と職業の六角形）



◎6領域の特徴

	パーソナリティタイプ	適合する職業
[R] 現実的	機械や物を対象とする具体的な活動に興味がある	・物事を動かす仕事 ・ものを動かす仕事 ・運送する仕事
[I] 研究的	研究や調査のような活動に興味がある	・研究する仕事 ・調査する仕事
[A] 芸術的	音楽、美術、文芸など芸術的な活動に興味がある	・創造的な仕事 ・表現する仕事 ・アイデアを生み出す仕事 ・感性を活かす仕事
[S] 社会的	人に使ったり、命を助けるような活動に興味がある	・人と接する仕事 ・人に助けられる仕事 ・人を救える仕事 ・人を助ける仕事
[E] 企業的	企画したり、組織を動かすような活動に興味がある	・企画する仕事 ・人や社会を動かす仕事 ・監督する仕事 ・組織を運営する仕事 ・リーダーシップを発揮する仕事
[C] 情動的	定まった方式や規則に従って行うような活動に興味がある	・事務的な仕事 ・正確さが求められる仕事 ・反復作業が多い仕事 ・定期的な仕事 ・整理したり管理したりする仕事

出典：国立行政法人 労働政策研究・研修機構（厚生労働部にて一部編改）

職業情報提供サイト（日本版O-NET）



(<https://ahigo.mhlw.go.jp/User/>)

約500の職業について、仕事の内容（動画付き）、就労する方法、必要な資格、重要なスキルや知識、どのような興味や価値観を持っている人が向いているのかなどを知ることができます。

